

ふくろう通信

第33号

2014年 4月1日
自然博物館 ねいの里

ふくろう先生に



モズのはやにえ（早贄）

富山県自然解説員 山口 由紀子



モズの仲間は頭が大きく、下にカギ型に曲がった形の嘴を持っています。昆虫やネズミ、ザリガニ、時には小鳥も捕えることがあり、捕えた獲物を木の枝に刺す「はやにえ」と言われる不思議な習性があります。

私が初めて「はやにえ」と出会ったのは、今から10年ほど前12月上旬頃だったと思います。家の外で、キーンキーンキーンとけたたましく鳴くモズの声に庭へ出て見ると、植木鉢のユズのトゲにカナヘビが

突き刺してありました。カナヘビはピクピク動いており、その時は誇らしげに鳴いていたモズの声

が印象的でした。それから、呉羽丘陵の側にある我が家の畑でも、はやにえをいくつも見つけることが出来ました。ナツメのトゲや柿の木の小枝の先に、バッタやカマキリ、まだ刺して間もないカエルも見つかりました。それらを眺めていると、モズが集めた宝物を覗き見しているような気持ちになりました。その後も毎年観察していますが、

昨年12月に少し珍しいものが見られました。イチジクの冬芽の先端に刺した「バッタ」と柿の木に刺した「ケラ」です。

尖ったものは何でもうまく利用するモズに可笑しくてたまりませんでした。

畑には果樹が何本か植えてあるので、それがモズの気に入った場所となったようです。

2週間ほど経ったある日行ってみると、10個ほどあった「はやにえ」の中の昆虫類は全部食べてなくなっていま

した。

干物のように固くなったカエルとミミズが残っていましたが、それらは保存がきくと思ってとって置いたのでしょうか？

はやにえは、雪が降るめやすや縄張りを示すものなど、いろいろ言われていますが、冬に食べ物が少ない時のために備えるようです。それでも、なぜそのような行動をするのか、はっきりしたことはわかっていないようです。

畑の側の田んぼで食べ物を探しているモズを見かけると、ほのぼのとした気持ちになり、我が家の畑を巧みに利用して冬を越すモズに親近感を覚えました。

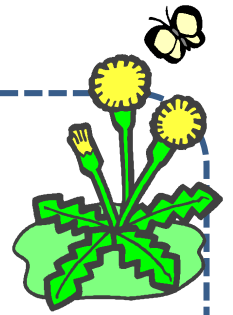
イチジクの冬芽にさしたバッタ



ケラ

*平成26年3月31日付で主に鳥獣達のお世話して頂いた湯浅輝久さんが退職されました。4月1日より新しく3人のメンバーを迎え、更に充実したねいの里を目指したいと思っています。よろしくお願ひします。

ねいの里 ホオホオニュース



□ 平成 26 年度 自然博物館ねいの里 行事予定

月 日	テーマ	集合場所	定員	時 間	主催部署
4月19日(土)	春の生きものとデート	ねいの里	なし	09:30~12:00	ねいの里
5月11日(日)	野鳥観察・探鳥の日	古洞の池	なし	08:00~12:00	ねいの里
6月28日(土)	竹細工づくりとヘイケボタル鑑賞(1)	ねいの里	なし	17:00~20:00	ねいの里
7月5日(土)	竹細工づくりとヘイケボタル鑑賞(2)	ねいの里	なし	17:00~20:00	ねいの里
7月12日(土)	竹細工づくりとヘイケボタル鑑賞(3)	ねいの里	なし	17:00~20:00	ねいの里
7月26日(土)	トンボの調査・標本作り	ねいの里	20組	09:00~12:00	ねいの里
8月9日(土)	夜の昆虫大探検(PART1)	ねいの里	なし	17:00~20:00	ねいの里
9月13日(土)	夜の昆虫大探検(PART2)	ねいの里	なし	17:00~20:00	ねいの里
10月13日(祝)	キノコ狩りとキノコ鍋を楽しむ	ねいの里	300食	10:00~12:00	ねいの里・自然塾の会共催
11月3日(祝)	野鳥の園での巣箱づくりと公園街道を歩く	古洞の池	30組(巣箱)	09:30~15:00	ねいの里・自然塾の会共催
1月4日~6日	春の七草頒布	ねいの里	200パック	09:00~17:00	ねいの里・自然塾の会共催
2月15日(日)	冬の自然観察と動物の恵みに感謝	ねいの里	30名	09:30~12:00	ねいの里
3月21日(土)	ねいの里春見つけ	ねいの里	なし	09:30~12:00	ねいの里

□ 平成 26 年度 生き物ふれあい自然塾の会 主催行事予定



月 日	テーマ	集合場所	定員	時 間
5月5日(祝)	新緑の里山ハイキング	ねいの里	なし	09:00~12:00
6月8日(日)	ねいの里の薬草を探そう	ねいの里	なし	10:00~12:00
9月21日(日)	植物観察(白木峰)	ねいの里	16名	08:30~16:30
12月7日(日)	クリスマスリース作り	ねいの里	なし	09:30~12:00
2月1日(日)	カンジキハイク	ねいの里	なし	09:30~12:00
3月21日(土)	総会	ねいの里	なし	12:00~13:00

*日時は未定ですが、いがりまさしさん(植物写真家)によるワークショップを計画しています。

□ 特別展示

テーマ	期 間	テーマ	期 間
日鳥連富山県支部写真展	4月1日~5月18日	ギリギリスのお宿	8月27日~9月23日
愛鳥がスカー展	5月21日~6月30日	ねいの里キノコ写真展	9月3日~11月24日
自然保護協会環境写真展	7月2日~8月4日	ネイチャーフォト展	11月26日~3月30日
県内のガト・クガタ展	7月12日~8月24日	春の七草実物展	12月10日~1月19日
環境月間がスカー展	8月6日~8月18日	県内のサンショウウオ展	3月11日~4月20日

私のジュニアナチュラリスト活動

里っこ山っこにっこにっこ



ジュニアナチュラリスト 藤堂 真希さん
(呉羽小学校5年)

ジュニアナチュラリストになって初めての行事

私はジュニアナチュラリストになる前から、キャンプや登山など自然で遊ぶことが好きでしたが、昆虫や花の名前を覚えるのは得意ではありませんでした。しかし、ジュニアナチュラリストになってからは少しずつ覚えられるようになりました。

私がジュニアナチュラリストになってから初めて参加した「冬の生きもの観察と動物の恵みに感謝」という行事では、最初に野生動物の説明をされました。私とその説明で一番心に残っているのは、カラスやイノシシの害が急に増えたことです。私たちは、野生動物からの害を守らなくてはならないとこの話を聞いて改めて思いました。

次に、狩猟で捕獲されたイノシシの解剖を見学して動物の体の構造を知りました。イノシシと人の体のつくりは全然違いました。シカの胃も見ましたが、反芻胃といって4つも胃があったのでびっくりしました。行事の最後にイノシシの肉鍋が出てきて、食べられるのか心配だったけれど、やわらかくて美味しかったです。

野外では和かんじきを履いて散策しましたが、カモシカやタヌキの足跡を発見することができて勉強になりました。

また、このような行事があれば、参加したいと思います。



ジュニアナチュラリストでの初めてのイベント

ジュニアナチュラリスト 藤堂 光輝さん
(呉羽中学校2年)

昨年ジュニアナチュラリストに認定され、初めて参加したイベントは「冬の生きもの観察と動物の恵みに感謝」というイベントでした。その中に「カンジキハイクにて、生きものや痕跡を観察」という活動がありました。スノーシューを履いて山登りをしたことはありますが、ワカンを履くのは初めてだったので装着に苦労しました。歩いていくと、高さ1m位の木の枝にハラビロカマキリの卵や、黄色のひも状の花を付けているマンサクを見つけることができました。マンサクは2月の下旬から咲きだす花ということで、「まず咲く」が語源と知り、富山にも春が近づいているのが感じられました。

雪上ではカモシカの足跡を観察することができ、深く跡が付いた主蹄の後ろに副蹄の跡を見ることができました。また、カモシカが歩いている部分は指だと聞いてびっくりしました。タヌキの足跡も見つけましたが小さくてよく分かりませんでした。さらに、富山県と石川県にしか生息していないホクリクサンショウオの産卵場所にも行きましたが、残念ながら卵を見つけることはできませんでした。

この活動の中で、昔は富山県にあまりいなかったシカやイノシシなどが増えてきているということを知り、その影響で田畑が荒らされたり、人間にも害を加えてしまうことが年々増えてきていると教わりました。僕はジュニアナチュラリストとして自然環境を大切にしたり、里山整備の手伝いなどをして、人と動植物が共存できるような環境にしていきたいと思います。



活動のふりかえり



「春の七草」頒布会 平成 26 年 1 月 4 日～1 月 6 日
 今年は、例年になく雪のないお正月でした。1 年の健康の願いを込めて沢山の方に来ていただきました。

カンジキハイク 平成 26 年 2 月 1 日
 何故か今年は雪が有りません。カンジキではなく長靴ハイクとなりました。
 春の息吹としてウスタビガの繭が目につきました。

冬の生きものと動物の恵みに感謝 平成 26 年 2 月 16 日
 里山で増えてきたイノシシの被害が気になっていたので、今回の企画に参加しました。
 色々勉強になりました。これからの課題ですね。鍋は思っていたより臭みもなくあっさりとした
 味で美味しかったです。(西田昌子さん)

春一番の生き物観察 平成 26 年 3 月 16 日
 キンキマメザクラやショウジョウバカマ等の蕾は固いですが、春はもうすぐそこに来ています。

ねいの里行事案内 (ねいの里ホームページで活動紹介しています。)

- 4 月 19 日 (土) 9:30 ~ 12:00
 春の生物とデート 集合場所 ねいの里
- 5 月 5 日 (祝) 9:00 ~ 12:00
 新緑の里山ハイキング 集合場所 ねいの里 (生き物ふれあい自然塾主催)
- 5 月 11 日 (日) 8:00 ~ 12:00
 野鳥観察・探鳥の日 バードウォッチング 集合場所 野鳥の園 (古洞池) 駐車場
- 6 月 8 日 (日) 10:00 ~ 12:00
 ねいの里の薬草を探そう 集合場所 ねいの里 (生き物ふれあい自然塾主催)
- 6 月 28 日 (土) 17:00 ~ 20:00
 集合場所 ねいの里

参加希望者はねいの里までお申し込み下さい。

■ 特別展示

4 月 1 日 ~ 5 月 18 日 日鳥連富山県支部「愛鳥写真展」
 5 月 21 日 ~ 6 月 30 日 愛鳥ポスター展

■ お願い ■

- 「生き物ふれあい自然塾の会」会員募集中
 皆さんのお知り合いで、ねいの里をよくご利用される方がおられましたら、自然塾の会への入会をお勧め下さい。会員の方にはねいの里会報「ふくろう通信」をお送りします。
- 会員の駐車場利用について
 会員の方は、「ねいの里」行事への参加や施設の利用を前提に、ナチュラルリスト駐車場を利用来ます。

発行 富山県自然博物館ねいの里 館長 富永 宣宏
 〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住 1-1
 Tel 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp
 ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>